

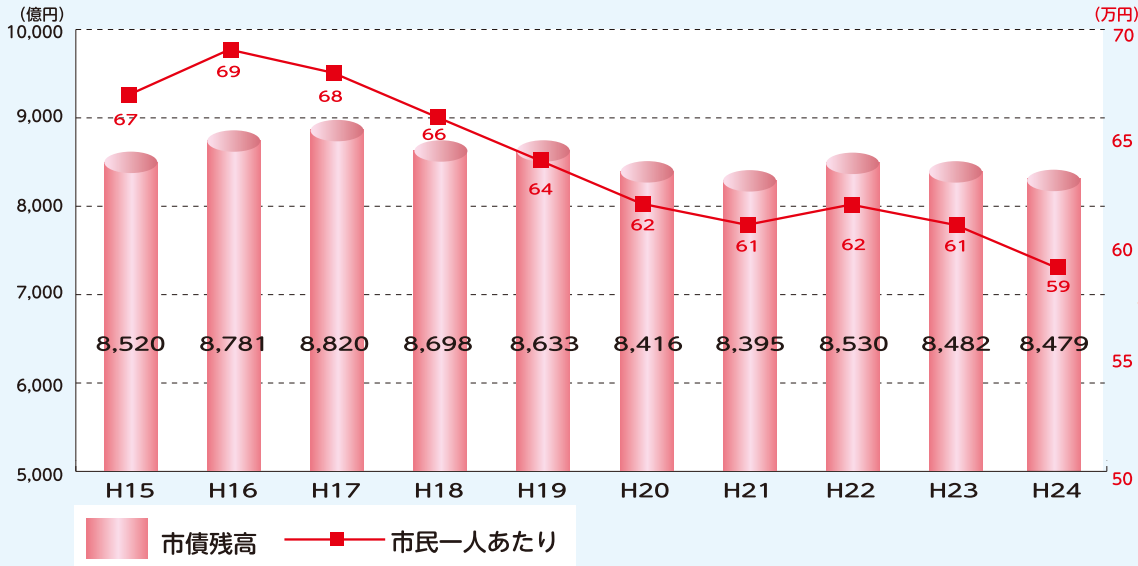
11 借入金の残高は多いの？



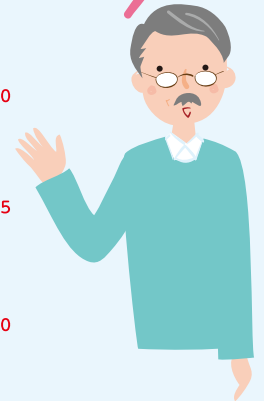
最後に公債費で返済している借入金(市債)の残高についても見てみましょう。

市債の残高を見てみよう

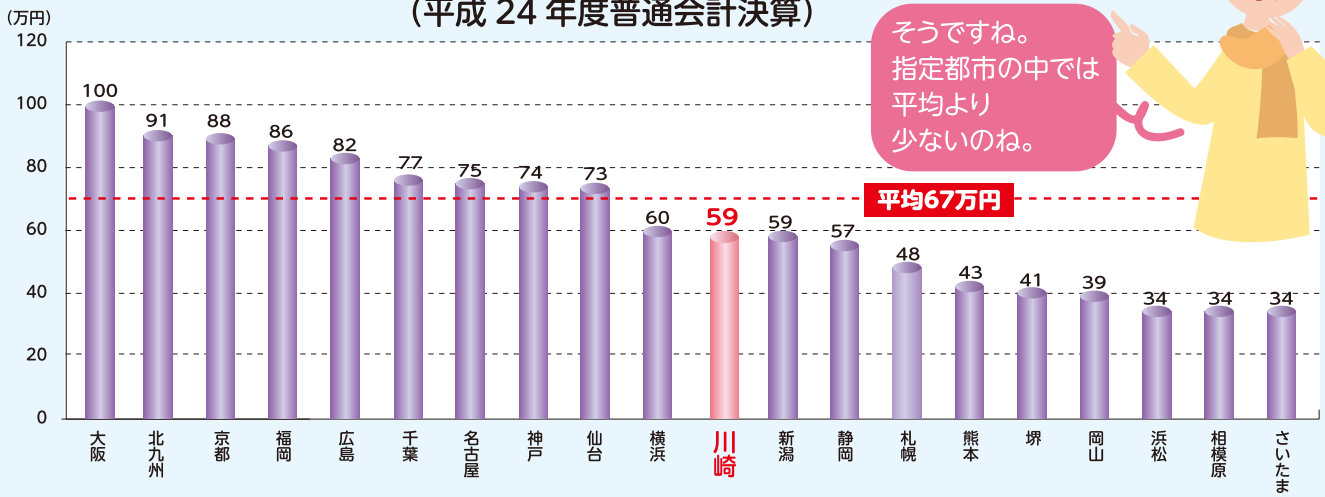
市債残高と市民一人あたり残高の推移 (普通会計決算額)



市民一人あたり59万円? これって多いんですか?



各指定都市市民一人あたりの市債残高 (平成24年度普通会計決算)



そうですね。指定都市の中では平均より少ないのね。



市は何で借金(市債の発行)をしているの？

21年後～30年後の税で負担

11年後～20年後の税で負担

最初の年～10年後の税で負担

学校などの公共施設を建てるために、その年度の予算だけを使った場合、施設は何年も使うのに、建築費用を負担するのは、その時の市民だけになってしまい不公平ですね。そのため、市債を発行して将来の市民にも平等に負担をしてもらおうとしているんです。

全会計の市債残高をしてみよう



さて、今度は全会計の市債残高をしてみましょう。
まず市債は、市税などにより償還(返済)するものと、
料金収入などにより償還(返済)するものがあるんですよ。

市債のぜんぶを
税金で返済するわけ
ではないんですね。



平成24年度全会計市債残高(決算)1兆5142億円

5,160億円



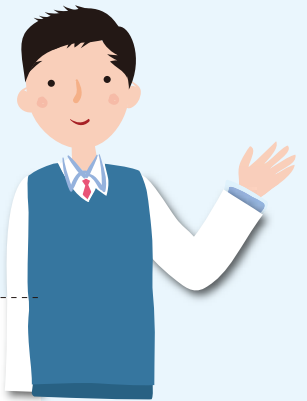
主に水道料金や市バスの料金収入など
により償還(返済)する市債

9,982億円

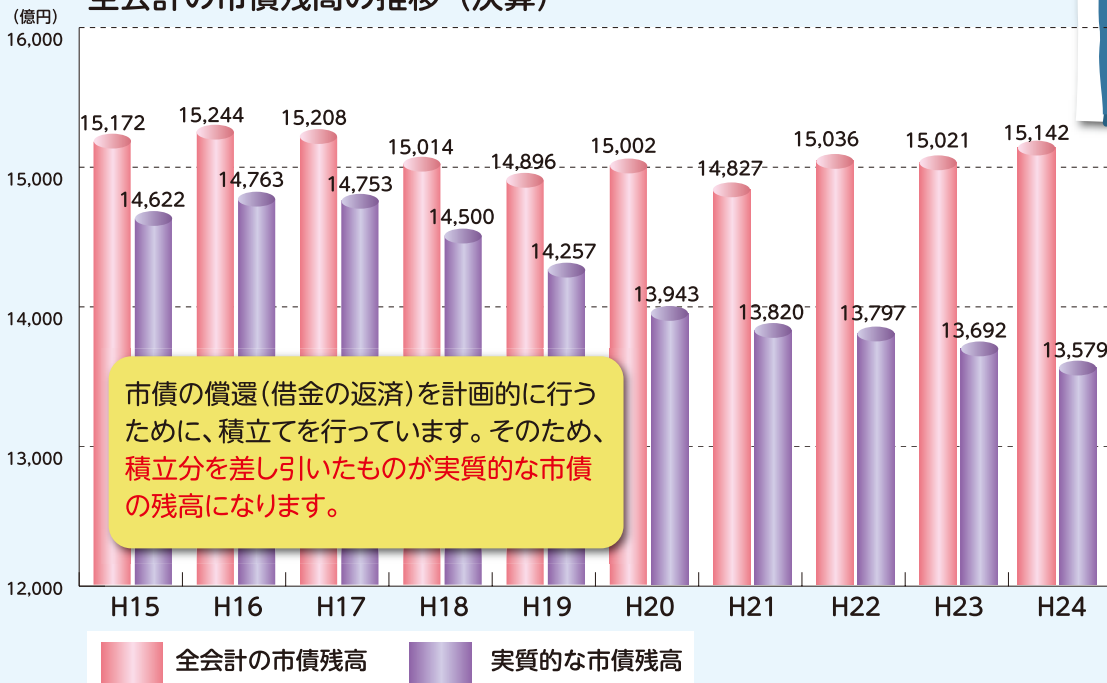


主に市税などにより償還(返済)する市債

次に下のグラフを見てください。
年度ごとに2本ずつのグラフがありますね。
ひとつは全会計の市債残高で、
もうひとつは将来の償還(返済)のために
積み立てた分を除いた市債残高になっています。



全会計の市債残高の推移(決算)



市債の償還(借金の返済)を計画的に行う
ために、積立を行っています。そのため、
積立分を差し引いたものが実質的な市債
の残高になります。

実質的な
市債残高は
順調に減って
きているね。



そうですね。しかし市債の発行は、将来の負担を明らかにして事業を
行い、後世代の市民に大きな負担を残さないように計画的に借入れ
をしていくことが大切ですね。

